

## 珍しい交響曲 ラトヴィア Minor Symphonies Latvia

作曲者	生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レベル
Janis Ivanovs	イヴァノフス	1906–1983	21	交響曲第8番(1956)	×	4楽章で34分。生ぬるい音が続きます。	8.55574	NAXOS
				交響曲第15番(1972)	※※	4つの楽章で32分。この時期にしてはオーケストラが良く鳴りますが、特に個性は感じられない。無国籍な音楽。	LMIC126	Scani Records
				交響曲第16番(1974)	※※	4つの楽章で31分。同上	LMIC126	Scani Records
				交響曲第20番(1981)	×	4楽章で27分。生ぬるい音が続きます。	855574	NAXOS
Talivaldis Kenins	ケニンシュ	1919–2008	8	交響曲第5番(1976)	※※	4楽章で21分。多彩な響きがしますが、楽しめません。	ODE1388-2	ONDINE
				交響曲第8番 シンフォニアコンチェルターテ オルガン付き	※※	3楽章で24分。宣伝文にはプーランクのオルガン協奏曲を引き合いにだしていますが、そこまでオルガンは活躍しません。	ODE1388-2	ONDINE